

東海大学

映像制作を通じ、社会で活用できる総合的なスキルを身につける
頭と体を動かしながら体得する学びこそが、究極のアクティブラーニング



東海大学 文学部 広報メディア学科
五嶋正治 教授

東海大学

<http://www.u-tokai.ac.jp/>

湘南キャンパス

所在地：神奈川県平塚市北金目 4-1-1

概要

通信省官僚・松前重義により、1943年に航空科学専門学校、翌年電波科学専門学校を創設。1946年に2校が合併し旧制東海大学が開設。1950年、文学部および工学部を設置し、新制東海大学が開校した。2017年現在、全国に8キャンパス20学部69学科を持ち、約30,000人の学生が在籍している。

2015年4月、ETLA（高等教育機関向け包括ライセンス契約）によって、湘南・高輪・代々木の3キャンパス内のすべてのパソコンにAdobe Creative Cloudを導入した東海大学。文学部広報メディア学科教授の五嶋正治氏は、同学で最新のクリエイティブツールを使った映像制作の授業を担当する。氏に、映像を読み解く力を養うための授業内容やメディア教育への取り組みなどをうかがった。

アドビ製品を使用している授業

「映像制作基礎演習」「映像表現論」
「春セメ・ゼミ」「秋セメ・ゼミ」

使用製品
Adobe Creative Cloud
● Premiere Pro

授業の目的

映像の制作を通して、学生の企画力・表現力・構成員力・総合的判断力などを養う。

Adobe Creative Cloudを採用した理由

自由な発想を妨げない表現を可能にし、社会に出た後に改めて操作を学ぶ必要性をなくすため。

最新のプロツールを使った授業で、映像制作を通しメディアリテラシーを学ぶ

五嶋氏が担当する「映像制作基礎演習」は、一般教養課程の学生を対象に映像制作の基礎を学び、1セメスター修了時に1分間の作品を完成させる。制作には主にPremiere Proを用いており、学生にあえてプロツールを使わせることで、「自由な発想を妨げない表現を可能にし、社会に出た後に改めて操作を学ぶ必要性をなくす」と五嶋氏は話す。また氏の指導のもと、ケーブルテレビ局に番組提供も行っていることから、実際の放送に耐え得るコンテンツの制作にPremiere Proは欠かせないという。授業の核として五嶋氏が特に力を入れるのが、メディアリテラシーの育成だ。例えば映画を題材にした授業では、まず原作を、次に映画のシナリオを読ませる。それぞれの情報の違いを説明し、映画を鑑賞。文字では得られなかった感動を覚えた学生は、そこで初めて映像の持つ力を認識するという。また、メディアを悪用した大衆煽動や印象操作についても触れる。「映像制作の経験があることで分かる」映像表現の良し悪しを理解する力が養われる。社会に出る直前の大学生だからこそ、映像を読み解く力を養ってほしいのです。

社会から求められる“人間力”は、アクティブラーニングによって育まれる

現在、文部科学省や総務省では小中高等学校へのICT教育の推進やメディアリテラシーの普及に注力しているが、五嶋氏は高校の「情報」授業が開始された2003年より、メディア教育が盛んなイギリスやカナダの事例を学び、それを高校生や大学生に向けて指導してきた。「学生にとって必要なのは、ツールを使いこなすITスキルだけでなく、メディアの情報を読み解き、それを活用するというスキルです」。その考えのもと、氏は映像制作を通して学生の社会能力を育む授業を行っている。「例えばテレビ番組を作る場合、企画を考えることで発想力が、提案書を作る際には文章表現力が、取材交渉にはコミュニケーション能力が必要です。これは映像制作に必要な力であると同時に、社会から求められている力でもある。学生が実際に頭と体を動かし、失敗を繰り返しながら、一步步作品を完成へと近づけていく。座学では体得できないこうした経験の中から身体に染み込み、血となり肉となるものこそが“人間力”であり、それを養うための学習こそが究極のアクティブラーニングだと考えています」



アドビ システムズ 株式会社

〒141-0032 東京都品川区大崎 1-11-2

ゲートシティ大崎イーストタワー

www.adobe.com/jp/

Adobe Systems Incorporated

345 Park Avenue, San Jose, CA 95110-2704

USA

www.adobe.com



五嶋氏が作成した生放送を制作するためのフローチャート。学生に得てほしいスキルが青の枠内に記されている



ケーブルテレビ向け番組の編集スタジオ。学生は先輩にアドバイスを求め、課題を解決することも多いという